

一期一笑 いちごいちえ



大学生も感動！おごりの魅力

小 郡市と福岡女学院大学との協定に基づき行われている大学の授業「観光まちづくり論」。この授業にゲスト講師として呼ばれました。初めて立つ大学の教壇に緊張しましたが、「小郡の観光」をテーマに、七夕の里おごりや市内の観光事業などについて、講話をしました。その翌週、同校学生が小郡市内の旧松崎旅籠油屋・平田家住宅を訪問し、私も同行しました。地元の人とあそびながら、地元の人の案内とともにめぐること、大切に守り続けてきた人々の熱い思いに触れ、学生は「自分たちも地元地域の身近な資源に目を向けよう」と感銘を受けていました。他にも「小郡

市が歴史文化を観光資源として活用していること、それを大切に守り続けている人々の存在を知ることができた」という声や、「今後訪問したい」という声もあり、楽しそうに見学する姿に、私も嬉しくなりました。大学生の目に小郡の観光がどのように映ったのか、授業を通して学生の貴重な意見に触れる機会をいただけたことに感謝しています。今回のように学生の新鮮な反応や、幅広い世代の声にも耳を傾け、今の時代に求められる観光のあり方を考えていきます。

小郡市地域おこし協力隊による活動報告コラム。



旧松崎旅籠油屋▶



▼平田家住宅のたいこ橋



穴見優衣(あなみ ゆい)

1997年、大分県生まれ。大学を卒業後、民間企業に就職し、福岡市内で勤務。職場での小郡市職員との出会いをきっかけに、小郡市に初来訪。懐かしさを感じるまち並みに魅了され、地域おこし協力隊に応募。趣味のカメラを生かして生きのいい小郡情報を発信中。

日々の活動を発信中!

ogori_chiikiokoshi

Ogori_7787



Ogostagram

日々の活動記録。



♡恋人の聖地♡番外編
テレビ番組でPR



テレビ番組で市内の「恋人の聖地」PRのため、一役買って出演しました。各スポットはインスタグラムで紹介していますので、ぜひご覧ください。



市内の養蜂場にて採蜜体験をしました。「蜂は家族みたいな存在」と語る三代目。夏は広島山まで蜂を連れていくそうです。「巣蜜」も初めて味わいました。



小郡の新たな魅力を発見すべく、観光協会と定期的に勉強会や意見交換会をしています。魅力的に見える写真の撮影方法について学びました。



梅雨入り前に市内のあちこちで見られる一面の麦畑。夕日に照らされ、キラキラと黄金に光り輝く麦畑はとても素敵。小郡の誇れる風景です。



5月10日の味坂ポピー園の様子。近くの小学生が元気に遊んでいました。地元の保育園児も、自分の背丈より高い一面のポピー畑に大興奮していました。



七夕月間中(7月～8月)市内の協力店でお買い物をする、叶え星文様デザインの商品サービスが受けられます。詳しくは6ページをご覧ください。